

# 第15回男女共同参画フォーラム

## 男女共同参画のこれまでとこれから —さらなるステージへ—

と き 令和元年7月27日(土) 13:30～

ところ 宮城県仙台市 仙台勝山館

報告：副会長 今村 孝子  
常任理事 中村 洋  
理事 長谷川奈津江

開会にあたり、横倉義武 日本医師会長、佐藤和宏 宮城県医師会長、村井嘉浩 宮城県知事より挨拶が行われた。

### 基調講演

#### 酸化ストレス応答と健康長寿と介護

東北大学加齢医学研究所遺伝子発現制御分野

教授 本橋 ほづみ

私は1966年鹿児島生まれで、2歳の時から仙台に来た。幼稚園から東北大学医学部までずっと自宅から学校に通った。平成2年卒業、耳鼻咽喉科に入局した。

結婚するまで、家事をしたことがなく、結婚して主人に洗濯機の使い方を習った。

子供を産むのは暇な大学時代が一番よいと言われていたが、相手がいなかったので産むことができなかった。でも結婚してから子供は3人できた。

入局後、電顕で内耳の観察をしていたが、分子生物学の山本雅之先生に、「女性なら臨床より基礎がいいよ。耳鼻咽喉科であまり期待されていないならおいで」と言われ、先生から指導を受けて転写制御の研究を開始した。

健康長寿の実現のための重要な柱が、環境からのストレスに対する応答・適応機構の強化である。私たちは常に環境との関わりの中で生命を維持しており、多種多様な環境因子は、われわれの寿命や疾患感受性などに大きく影響している。特に、生命体が進化の過程で、分子状酸素の利用能力を獲得しエネルギー代謝の効率を飛躍的に向上させ

た背後では、生体分子の酸化障害をいかに回避するかという重要な課題が生じるようになった。すなわち、酸素呼吸を行うすべての生物にとって、酸化ストレス応答は生体防御の重要な柱である。私たちの生体における KEAP1-NRF2 制御系は重要な生体防御機構であり、転写因子 NRF2 が鍵となっている。

NRF2 は DNA 結合タンパク質として、生体防御に重要な数多くの遺伝子を制御している。NRF2 の働きがわれわれヒトを含む多くの生物の健康に極めて重要であることは、NRF2 欠損マウスを用いた解析や、ヒトにおける NRF2 遺伝子の一塩基多型の報告から明らかにされている。NRF2 の機能が低下すると、薬剤や環境汚染物質などに対して毒性が発生しやすくなり、心筋梗塞や脳梗塞などでは組織障害が重篤化しやすくなる。

最近、われわれは、騒音曝露による内耳障害がもたらす騒音性難聴が、NRF2 欠損マウスで重篤化し、NRF2 の誘導剤前投与により軽減すること、さらに、NRF2 の発現が低い人では騒音性難聴のリスクが高まることを明らかにした。

一方、早老症（ハッチンソン・ギルフォード症候群）の患者においては NRF2 の機能不全があることが分かった。げっ歯類の平均寿命は NRF2 活性化レベルと正の相関を示すことなどから、NRF2 が抗老化作用を有することも明らかになりつつある。

私の母は老化が進み、骨粗鬆症そして認知症と

なった。父は高血圧から AF、心不全となり下腿浮腫がひどくなってきた。2018 年 12 月に介護付き高齢者住宅に入居させたが、上げ膳、据え膳の上、テレビを見るだけで、かえってぼけが酷くなり、2 か月で自宅に戻した。両親の自宅は私と同じマンション内にあり、朝回診のつもりで部屋を訪れている。恩を忘れないこと、親にできることはやらせること、スキンシップを持つことが重要だ。また、何よりも大切なのが、介護のために自分を犠牲にしないことであり、家政婦の助けを借りることによって、心に余裕が持てた。

最近の研究で、NRF2 活性化は 12 か月齢マウスの難聴を抑制することが分かった。蝸牛の神経細胞の脱落が予防でき、加齢性難聴が遅延する。また、NRF2 活性化によるアルツハイマー病の病態改善ができる可能性が出てきている。活性化してもアミロイドβの蓄積には差がないが、グルタチオンが増え、アルツハイマー病における神経炎症を抑制、ミクログリアの抑制が起こる。実際に NRF2 活性化により App マウス（アルツハイマー病のモデルマウス）の受動回避試験（暗室に進入した際に電気刺激を与えることにより、暗室への進入と痛みである恐怖を関連付けて記憶させる試験）の成績が改善する。

既にお気づきのよう KEAP1-NRF2 制御系は創薬にも利用できる。特に糖尿病性腎症、多発性硬化症に対しては既に使われ始めてきている。食べ物ではブロッコリースプラウトなどに含まれており、われわれの健康に貢献できる。薬もよいが、その前にアブラナ科の野菜やシソ科のハーブ類をたくさん摂取し、老化を遅らせましょう。

[文責：中村 洋]

## 報告

### 1. 日本医師会男女共同参画委員会

#### 日本医師会男女共同参画委員会

委員長 小笠原真澄

### 2018 年・2019 年度の男女共同参画委員会の活動報告

- 1 会長諮問「男女共同参画の推進と医師の働き方改革」
- 2 委員会が実施した具体的な取組み

- 1) 男女共同参画フォーラムに対する意見具申  
第 14 回（高知）、第 15 回（宮城）
- 2) ドクターゼ「医師の働き方を考える」コーナーの企画・取材担当  
第 29 号～第 36 号を担当予定
- 3) 都道府県医師会における女性医師に関わる問題への取組み状況調査  
2 年ごとに女性役員比率、女性医師に関わる委員会や部会の設置状況、今後の課題、必要な取組み等を調査（2019 年内に調査予定）

<参考>平成 30/31 年度

日本医師会常任理事の女性の割合：

10.0% (1/10)

同 理事・監事の女性の割合：

5.6% (1/18)

同 代議員の女性の割合：

3.8% (14/368)

同 女性医師が在籍する

会内委員会の割合：

62.0% (31/50)

同 女性医師委員の

割合（重複なし）：

10.1% (61/602)

都道府県医師会女性医師役員の割合

6.3% (71/1124)

- 4) 女性医師支援センター事業への協力

<紹介>

「女性医師の勤務環境の現状に関する調査」（2017 年 8 月）を補完するため、個別インタビューを実施（女性医師 20 人、管理・支援者 10 人）

医師本人も管理者も労働法制を十分理解していない。労働法制が医師の勤務の流動性に対応していない。

医師の職場には、「ガラスの天井」がある。（ハラスメント、性別役割分担意識）

組織対応や小さな配慮や身近な機会が効果的な支援となっている。

女性医師に限らず医師の働き方、勤務環境の問題として考え直す時期に来ている。

## 2. 日本医師会女性医師支援センター事業

日本医師会常任理事 小玉 弘之

事業の中核である女性医師バンクは、広報活動の強化を行うとともに、都道府県医師会等との連携推進に力を注ぐ。また、ブロック別会議は開催方法を転換し、テーマを特定して実施予定である。今年度の共通テーマは「病児・病後児保育について」である。

大学医学部・医学会・都道府県医師会との合同による女性医師支援担当者連絡会は相乗効果が期待できるため、今後もこの形態で実施予定である。

「女性医師支援に関するアンケート調査」（大学医学部、医学会対象に 2014 年実施）をベースに、その後 5 年間の女性医師を取り巻く環境の変化を把握するため、82 大学医学部、133 医学会分科会を対象にアンケートを実施した（2019 年 4 月～5 月）。

＜日本医師会女性医師バンク＞

求職登録者：301 人（関東甲信越・東京 55%）、  
就業成立件数：204 件（非常勤 57%）

ドクターバンク・女性医師支援担当役員連絡協議会（新規）

課題：全国的な連携体制の構築、マッチングのノウハウのさらなる向上

展開：医師全体の就業斡旋事業へ（女性医師、シニア医師、医業承継支援）

[文責：今村 孝子]

## シンポジウム

### 1. “新専門医制度” に対していただく期待と不安 ～女性研修医と女子医学生の立場から～

宮城県医師会常任理事 福與なおみ  
東北大学病院初期研修医 2 年目 横山日南子  
東北大学医学部 6 年生 岩田 彩加

壇上に上がったのは、従来のカリキュラム制で専門医を修得したベテラン医師、初期研修医、医学生の三人の女性。それぞれの立場から新専門医制度に対する期待と不安を発表した。

プログラム制により、基幹病院となる医療機関が限られ、研修病院があらかじめ決まってしまう。募集定員の上限がある都道府県もあり、ライフイベントによる勤務の中断や変更による研修の継続

の困難さも予想される。

この新専門医制度がまだ過渡期にあり、先の見通しがはっきりしない状態でありながら、専門医修得まで考えて初期臨床研修病院を卒業までに決めなくてはならない。

先輩女性医師をそのままロールモデルにできない不安。

若い人が抱えるこれらの不安点に対し、コメンテーターとして日本医師会副会長の今村 聡 先生は、新専門医制度の問題点を日医は把握しており、今後も厚労省と協議を重ねていく方針であると答えた。

ちなみに現在、日本専門医機構のホームページからその運営委員会の委員のお名前を確認すると、全員が男性ではないだろうか。この機構には各種委員会があるが、委員の男女比を座長を務められた宮城県医師会女性医師支援センター長の高橋克子先生に調査していただきたい。

## 2. 医療界における男女共同参画は進んだか

宮城県医師会女性医師支援センター長

高橋 克子

医学会、大学医学部、医師会の女性役職者数を 5 年前と比較した結果は、微増、ビ！ビ？微増である。

女性医師の割合を 2014 年、2019 年の順に挙げると、学会役員：2.7%から 4.4%、大学教授：2.5%から 4.3%、都道府県医師会役員：4.9%から 6.3%、日本医師会役員：3.4%から 6.3%。日暮れて道遠し。

詳しくは「女性医師支援に関するアンケート調査速報版 2019 年 7 月 日本医師会女性医師支援センター」を検索すれば、多くのカラフルなグラフを見ることができる。

余談だが、以前より私は「男女共同参画」という“二階から目撃”的用語に違和感を持っていたので、高橋先生のスライドに「gender equality=男女平等」の 1 行を見つけ非常に嬉しかった。誰が共同参画などとわかりにくい訳語・用語を持ち出してきたのだろうか。

### 3. 女性外科医の育成とワークシェア・ワークライフバランス

自治医科大学附属さいたま医療センター

副センター長／

一般・消化器外科教授 力山 敏樹

消化器外科学会における女性医師の割合は 5.4% であるが、さいたま医療センターの一般・消化器外科では所属医師 39 名中、女性が 10 名 25.6%。子育てに取り組む女性医師がキャリアを継続するための科としての取組みを紹介された。ただ、決して立派なことだけではなく、「これ以上、子育て女性医師が増えると診療科として崩壊してしまう」、「当直免除の女性医師にはいつも周囲の医師への感謝を表すように言っている」、「配偶者が医師の場合、その勤務先の上司に電話をして、(夫を) 早く帰宅させるように説得することもある」、「妻の同僚の協力が夫の出世を助けることはあってはならない」、と非常に率直なお話であり、医療界の中でも厳しい状況にある外科の現実的な奮闘は各方面の参考になったのではないだろうか。

#### 日本医師会

#### 第 15 回男女共同参画フォーラム宣言

- 一、多様な働き方を認め、男女を問わず豊かな医療人を育む
- 一、指導的立場の女性医師を増やし、2020.30 運動の理念を医師会・大学・学会ともに連携して推し進め結果を出す
- 一、医師を目指す全ての人に対する、医育機関での公平で公正な対応を求める

上記宣言の採択後、次期担当である大分県医師会の近藤 稔 会長が挨拶をされ、板橋隆三 宮城県医師会副会長の閉会の挨拶により、閉会した。

第 16 回男女共同参画フォーラム：

令和 2 年 5 月 23 日 (土)

[文責：長谷川奈津江]

### 「若き日（青春時代）の思い出」原稿募集

「若き日（青春時代）の思い出」をご紹介いただける投稿を募集いたします。

#### 投稿規程

字数：1,500 字程度

- 1) タイトルをお付けください。
- 2) 他誌に未発表のものに限ります。
- 3) 同一会員の掲載は、原則、年 3 回以内とさせていただきます。
- 4) 編集方針によって誤字、脱字の訂正や句読点の挿入等を行う場合があります。また、送り仮名、数字等に手を加えさせていただくことがありますので、ある意図をもって書かれている場合は、その旨を添え書きください。
- 5) ペンネームでの投稿は不可とさせていただきます。
- 6) 送付方法は電子メール又は CD-R、USB メモリ等による郵送（プリントアウトした原稿も添えてください）をお願いします。
- 7) 原稿の採用につきましては、提出された月の翌月に開催する広報委員会で検討させていただきますが、内容によっては、掲載できない場合があります。

#### 【原稿提出先】

山口県医師会事務局総務課内 会報編集係

〒 753-0814 山口市吉敷下東 3-1-1 山口県総合保健会館 5 階

TEL：083-922-2510 FAX：083-922-2527

E-mail kaihou@yamaguchi.med.or.jp